

日産車体九州株式会社、新工場建設にともなう起工式を実施。

10月15日(月)、日産車体株式会社(本社:神奈川県平塚市 社長:高木 茂)と、日産自動車株式会社(本社:東京都中央区 社長:カルロスゴーン)は、日産自動車九州工場敷地内の日産車体九州株式会社建設計画地にて、日産車体九州株式会社新工場の起工式を行った。



起工式(刈初之儀)



新工場完成予想図

新工場は、建屋面積合計 72,500m²、従業員約 1,000 名の予定。車体組立工場と塗装工場を新設し、車両組立工場は日産自動車九州工場の既存建屋を一部使用する計画である。新工場は、設計・監理を株式会社フジター級建築士事務所、施工を株式会社フジタで行う。なお、新工場は 2009 年より稼働開始の予定である。

起工式には麻生 渡 福岡県知事をはじめ、関係省庁、近隣行政のトップ等が列席。その後、日産自動車九州工場ゲストホールにて行われた直会式で、日産車体九州社長の高木は「新天地である九州において、『日本でのものづくりを追求し、グローバル展開する日産グループにおいて、品質、コスト、納期の総合力でベンチマークとなる工場、また、環境と働く人にとって優しい工場』を目指し、取り組んでまいります。」と語った。

日産車体九州株式会社・・・日産車体株式会社が、日産自動車九州工場敷地内に設立する100%出資の子会社。(社長は 高木 茂 日産車体(株)社長が兼任)

以上